

祝 NPO 法人設立 5 周年 「これまでの歩み」

- 2016 年 7 月 1 日 NPO 法人子ども子育て・発達支援研究会設立総会
- 2016 年 10 月 13 日 千葉県法務局へ登記完了
- 2016 年 10 月 18 日 設立記念パーティー
於：パティスリーみつばとハート
- 2016 年 12 月 1 日 指定障害児・指定特定相談支援事業所
「発達支援室びーんず開所」 於：放課後等デイサービス事業所
「支援室うみ」2 階



設立記念パーティー



現在のスタッフ

- 2017 年 7 月 現在の建物（びーんず Labo）に引っ越し
- 2017 年 10 月 15 日 びーんず Labo 開所記念ハロウィン祭り
- 2019 年 6 月 職員 3 名採用

5 年間支えてくださった皆様、本当にありがとうございました。
これからもどうぞよろしく願いいたします。

【今後の活動予定】

☆ライフサポートファイルを作ろう会&茶話会（茶話会はオンラインでの参加可）

11月10日（水） 12月10日（金） 1月11日（火）

LSF 作ろう会 10 時～ 先着 5 名様・要予約 参加費 100 円

茶話会 11 時～ 子育てミニミニ講座動画を視聴して、
感想など、みんなでおしゃべりしましょう。
お申込みは Email からどうぞ。

☆発達支援フェア 令和 4 年 2 月開催予定！

私たち NPO 法人子ども子育て・発達支援研究会は、障害や不登校、引きこもりなどで、地域生活に困難のある子ども・若者に対し、福祉、教育、療育の視点を持った支援を行うとともに、その健全な発達支援活動を地域住民や地域団体に普及させ、公益の増進に寄与することを目的として、活動しています！

発行者：NPO 法人子ども子育て・発達支援研究会 広報委員会

Add. …千葉県松戸市小金原 9-5-42 びーんず Labo

Email … kodomokosodate.matsudo@gmail.com

HP … <http://www.kodomokosodate-kenkyukai.org>



Jelly Beans News

発行日 2021 年 10 月 28 日

第 7 号



ジェリー・ビーンズはアメリカ生まれのポップなお菓子。
箱を開けると、カラフルなお豆たちが飛び出します。
ひとつひとつ違うから、キラキラ光ってきれいなんです。



代表挨拶

10 月もそろそろ中旬になりやっとな秋の風を感じられるようになりました。
ちょうど 5 年前の今日（10 月 13 日）、私は前代表理事の赤崎貴子さんと一緒に、千葉市にある法務局に居ました。何度か足を運んでその度に手直して頂いた NPO 法人の登記書類を提出するためです。「はい。これで OK です。今日提出していきますか？」との窓口の方の問いに「えっ??」と聞き返すと「今日提出したら今日が法人の誕生日です。時々気になる団体さんも居るので、大安が良いとかね！」「…そうかあ、どうする？また来る？」「いやあ～、千葉遠いし…」ということで「10 月 13 日は設立記念日（サラダ記念日風）」古っ！！

あれから 5 年。はじめは放課後等デイサービス事業所「支援室うみ」さんの 2 階を間借りして、相談支援事業所「発達支援室びーんず」を開所しました。千葉西総合病院から使わなくなったロッカーや椅子を譲り受けて相談室をしつらえました。6 畳 2 間＋トイレが専有面積のスタートでしたが、当時理事だった工藤弘子さんが、いつも入り口に季節のアレンジフラワーを飾ってくださり、狭いけれどホッと空間でした。それから半年ほど過ぎ、紹介して下さる方があり同じ小金原 9 丁目の今の場所に引っ越しました。

大小合わせて 5 部屋、ダイニングキッチンとバストイレ付き、建物前には駐車スペースもあります。お気に入り流しそうめんもできる長い廊下と、一番奥で程よい狭さの相談室です。頂いたロッカーもいつの間にかケースファイルでいっぱいでした。

そんな中、大きなピンチに襲われました。相談室の立ち上げに尽力して下さった工藤弘子さんが長く患っておられた病気で他界されたのです。2 回目の設立記念日から 2 週間後でした。夏前から検査入院が長引いていると聞かされ、最後にお電話をくださったのは亡くなる 1 ヶ月前。「もう私が居なくても（請求事務は）大丈夫ね?! 2 月の発達支援フェアもいつものメンバーに頼んでおいたから。」とかなりか細い声で幾つかの仕事の依頼。今にして思えば私に引き継いだのでした。

工藤弘子さんは長く看護師として松戸市に勤務され、保育・障害福祉の分野で活躍されました。特に発達障害児の支援には心を寄せられ、市役所にお勤めの時からご自分を中心となり研修会を開いたり、行政と親の会などのパイプ役となって地域に支援の輪を広げて下さいました。工藤弘子さんは最後の 2 年間で法人の誕生と運営に注いで下さいました。

工藤弘子さんとお別れした当時は未だよちよち歩きだった私たちですが、新しいスタッフにも恵まれ、5 年目を迎えた今新しいステージに歩みだそうとしています。まだまだ拙い歩みではありますが、会員の皆さまをはじめ、ご利用者さま、地域の関係者のみなさまから学びつつ、全ての子ども達とその家族が笑顔で暮らせる街を目指して、これからも活動していきたいと思っております。

NPO 法人子ども子育て・発達支援研究会
代表理事 富永 文子



令和3年度 前期 活動報告

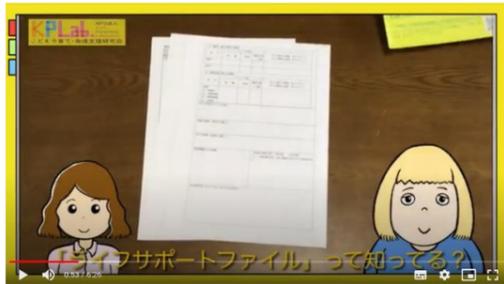


【ライフサポートファイルを作ろう会&茶話会】

4/9(金)、5/10(月)、6/10(木)、7/9(金)、9/10(金)、10/11(月) 参加者延べ38名

毎月10日に開催しているライフサポートファイルを作ろう会&茶話会は、昨年度に引き続き、びーんず Labo に来所する方は予約制で5名まで、茶話会はZOOMでの参加もOKとして開催しました。4月、9月は、他事業所の支援者の方々もご参加くださり、お話を聞くことのできた貴重な機会となりました。また茶話会では、その時にスタッフの中でホットな話題の動画を参加者と一緒に視聴して、感想などをおしゃべりしています。一例として10月は就学・進路相談会～進学編～の内容をさらに深められるように、通信制・サポート校の紹介動画を視聴しました。

同じような立場の保護者同士、ライフサポートファイルを作りながら、子育ての相談をしたり、情報交換をしたりして、一緒に楽しい時間を過ごしませんか。初めての方も大歓迎です。ご参加をお待ちしております。HPをご覧くださいの上、メールでお申込みください。



「ライフサポートファイルのススメ」動画をYouTube、HPにUPしています
まだご覧になっていない方、是非ご覧ください。

【ペアレントサポートワークショップ開催中】

9/14(火)、9/28(火)、10/11(火)、10/26(火)、11/9(火)



千葉県発達障害者支援センターCAS 東葛より講師の先生をお迎えして、全5回の連続講座を開催中です。子どもが今できている「よい行動」をさらに増やし、新しい「よい行動」も引き出すためにできる工夫を考えるワークショップです。「よい行動」を増やすための工夫は、子どもひとりひとりによって違うので、それぞれの家庭に合った工夫を参加者みんながアイディアを出し合いながら一緒に考えています。

ZOOMを使ったペアレントサポートワークショップは初めての試みですが、参加者みなさまのご協力のおかげで、順調に講座が進んでいるところです。

回を重ねるごとにZOOMにも慣れてきました！

【就学・進路相談会】

子どもの就学や進路に不安をかかえる保護者の方、及び支援者の方が、今後の具体的な選択肢を知ることができるように、各方面の助言者をお呼びしての相談会。今年度は例年よりも時期を早めて、7月と10月に開催しました。コロナ禍の為、昨年に引き続きオンラインでの開催。オンラインイベントが社会に浸透してきているからでしょうか、義務教育編の参加者は昨年度の2倍となりました。

義務教育編 7月1日(木) 参加者 48名

特別支援学級、特別支援学校に子どもが通う2名の保護者が、就学時の体験談をお話しました。続いて松戸市教育委員会教育研究所の先生から、就学相談の流れや特別支援教育についての説明、そして千葉県立矢切特別支援学校の先生から、学校紹介と地域に向けた教育相談、就学相談のお話をいただきました。最後にびーんずの相談員が、放課後や長期休みに利用できるサービスの紹介をしました。

コロナの影響で昨年から見学会等が実施されず、子どもの就学について情報を得る場が少なく心配していたので、今回の説明会に参加し先生や保護者のお話が聞けて良かったです。



進学編 10月7日(木) 参加者 25名

市内の小・中学校の巡回指導員をされている先生、千葉県立我孫子特別支援学校清新分校の先生、障害者就業・生活支援センタービック・ハート松戸の生活支援担当の方に、学校卒業後の進路を決める際の親としての心構え、東葛地区の学校紹介、就労相談の流れについて、お話をいただきました。



現役高校教師の方の話を直接聞かせていただき、大変参考になりました。また、その後の就労サポートの内容にもつながり、未来の自立までのイメージがなんとなく見えてきたことが、良かったです。実際はいろいろな困難を乗り越えていかなければいけないでしょうが、未来へのイメージがあるのとないのでは大違いですし、今よりもっと、障害児や特性に悩む子たちに選択肢や可能性が広がっている社会であって欲しいと期待しています。



学校に通いながら身につけるべきと、就労に必要なスキルまで教えていただき、非常に参考になりました。放課後デイサービスの一職員として、保護者さんやお子さんに適宜発信してまいりたいと思います。学力より社会生活スキルが大事であることを伝えていきたいです。

